

指導主事の業務分析結果（概要）

（県教育委員会教育総務課、義務教育課）

1 前回（第 3 回）広域連携会議での報告事項

(1) 専門部会での合意事項

- ・平成 29 年度から 5 町で 3 名程度の指導主事を共同配置する（移行期の県からの支援を検討する）
- ・下田市を加えた 6 市町による広域連携の利点を確保する

(2) 指導主事の業務分析

業務分析（①カテゴリーごとの業務内容②業務量③行政的業務）を行い、「市町に根ざした個別業務」、「複数市町のスケールメリットを生かした共通業務」の視点も取り入れながら、数パターンの配置方法を次回専門部会で提示する。

2 業務分析の結果（概要）

(1) 業務量及び業務内容比較

- ・5 町の指導主事（5 人）の業務量は、平成 27 年度見込みで 6,250 時間（3.2 人工）
- ・カテゴリーごとの業務量では、教科指導及び学校訪問等で約 6 割を占める。

(2) 内容分析

ア 担当業務

市町により指導主事の業務にばらつきがあり、今後、調整が必要である。

イ 業務内容分析

① 個別業務

学校訪問、生徒指導などの個別ケースへの対応については、学校現場の近くに指導主事がいると効率的である。

② 共通業務

教科指導、経年研修等は全市町で共通して行われており、複数市町で取り組むことにより、スケールメリットや効果的な事業執行が期待できる。

3 配置方法（案）

「1 箇所に指導主事をまとめて配置する集約パターン」と「地区別に指導主事を配置する分散パターン」が考えられる。

4 今後のスケジュール

| 時 期 | 内 容 |
|--------------------|--------------------------------------|
| 平成 27 年 9 月 4 日（金） | 第 2 回専門部会 ・指導主事の業務分析結果と共同設置方法について |

災害時における人的・技術的支援体制の構築について

(土木防災課、下田土木事務所)

(要旨)

第 3 回賀茂地域広域連携会議（8 月 3 日）において、設置が承認された「災害時における人的・技術的支援体制の構築」専門部会について、以下のとおり開催し地域の特性を踏まえた支援体制の検討をする。

1 第 1 回専門部会

(1) 地域の特性を踏まえた支援体制を検討

- ・第 1 回専門部会を平成 27 年 9 月 10 日（木）に開催する。
- ・専門部会では、関係市町の現状、地域の実情及び個別課題・要望等の報告と意見交換を行い、地域の特性を踏まえた、実効性のある制度に向けて検討していく予定である。

【実情・課題等の把握】

1. 県への支援要望項目
2. 建設業協会・コンサルタント等との協定締結状況
3. 「緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)」や「災害復旧技術専門家派遣制度」に関する事項
4. 過去の災害時の支援状況
5. 各市町の災害時の人員状況等

※第 1 回専門部会の開催に先立ち、現在「災害時の人的・技術的支援体制の構築に資する調査」として、関係市町に調査票を送付し、各市町の現状、地域の実情及び課題・要望等の調査を実施している。

2 総務省委託事業調査

(1) 調査内容

- ・関係市町の現状把握や過去の災害時での対応状況を、関係者から聞き取り調査を行い必要な支援内容等の調査をする。
- ・調査結果や専門部会での意見などを踏まえ、「賀茂地域における県の支援体制（案）」を作成する。

(2) 進捗状況

下田土木事務所にて「賀茂地域における災害時の人的・技術的支援体制の構築業務委託」の入札・契約事務の作業中であり、9 月 9 日（水）に受託業者が決定する予定である。

3 今後のスケジュール

| 時 期 | 内 容 |
|---------------------|--|
| 平成 27 年 9 月 10 日(木) | 第 1 回専門部会 ・ 調査結果の報告・現状、課題等の意見交換 |
| 平成 27 年 10 月中旬 | 第 2 回専門部会（個別部会として 6 市町毎に開催） ・ 過去の災害事例などの詳細な聞き取り調査 |
| 平成 27 年 12 月中旬 | 第 3 回専門部会 ・ 賀茂地域における県の支援体制（案）の承認 ・ 内容の意見交換 |